

編集後記

逓信総合博物館の閉館に伴い、2014年3月に展示施設として「郵政博物館」が開館し、併せて収蔵・研究施設として「郵政博物館資料センター」が新設され、こちらは4月から本格始動となりました。

当センターでは、これまで別置保管だった電気通信及び図書資料等を一元管理することが可能になったため、よりわかりやすく資料を配置することができました。これを機に郵政歴史文化研究会では、新収蔵施設の見学会を実施しました。ご覧になった先生方からは、「研究対象となる資料がまだ数多く存在する」とのご意見を頂戴いたしました。今後のさらなる調査研究が期待されます。

今年度は当館資料を介した連携事業の第一弾として、「五街道分間延絵図」を埼玉県立歴史と民俗の博物館で初公開しました。展示のための調査研究により今紀要論文（第五分科会 杉山正司氏執筆 P※※）の発表に繋がっています。

このように当研究会の活動は、7年を経て研究紀要の発行に加え、展覧会への取組みや他博物館・研究機関との連携といった新たなステージを迎えています。

このような活発な活動を通じて郵政の歴史と文化の調査・研究を具体的なかたちにしていきたいと思えます。みなさまの研究紀要へのご投稿等、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後にご寄稿いただいた執筆者のみなさまに深く感謝申し上げます。

(研究会事務局 井村)

[編集委員]

石井 寛治 (東京大学名誉教授)
新井 勝紘 (専修大学文学部教授)
杉浦 勢之 (青山学院大学総合文化政策学部教授)
杉山 伸也 (慶応義塾大学名誉教授)
藤井 信幸 (東洋大学経済学部教授)
山本 光正 (元国立歴史民俗博物館教授)
田良島 哲 (東京国立博物館 学芸研究部 調査研究課長)

(分科会担当順)

郵政博物館 研究紀要 第6号

印刷 平成27年3月27日

発行 平成27年3月30日

編集 郵政歴史文化研究会

発行 公益財団法人 通信文化協会 博物館部 (郵政博物館資料センター)

〒272-0141 千葉県市川市香取2丁目1番地16号